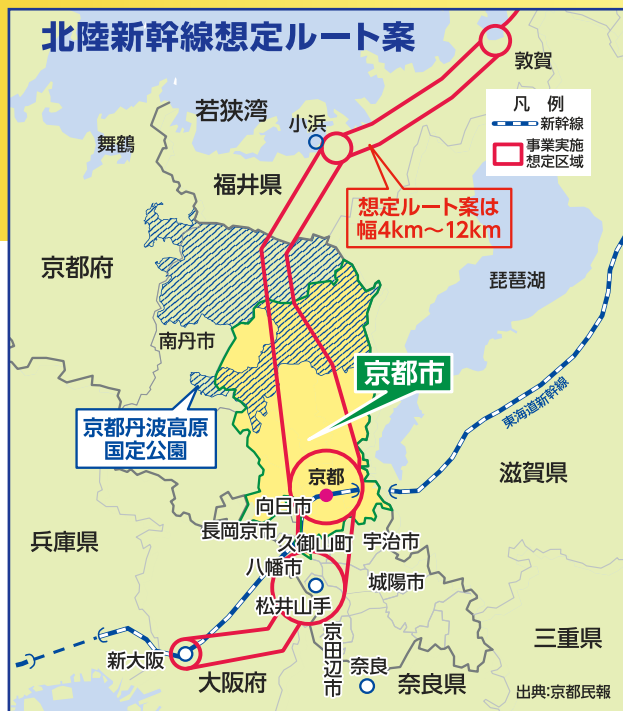


大型開発よりも、市民の命を守り、暮らし応援の市政へ



北陸新幹線大阪延伸 財政が厳しいと言いながら……

総事業費 **2.1兆円以上**

京都市の費用負担は
いまだ不明

問題だらけの計画

地下水は
どうなるの？

京都の
酒造エリアは？

- ▶京都市の地下40m以深トンネル
- ▶全国的に事故や深刻な影響多数

文化財や
自然・住環境への
影響は？

京都党は

市民の切実な願いに背を向ける

- 「家庭ごみ袋代の値下げを求める」請願(2016年11月市会)
- 「全員制の中学校給食の実施を求める」請願(2016年11月市会)
- 「子どもの医療費の無料化拡充」請願(2019年2月市会)
- 「大学生の給付制奨学金の創設」請願(2019年2月市会)

に反対

市民負担税、福祉をもっと削れと主張

- 「保育料の値上げだけでみればコーヒー1杯分」
- 「民生費(社会福祉費)を見直しを優先しつつ」
- 予算を半分ぐらいに

リニア新幹線誘致、カジノなど大型事業推進

バスの増便・路線の充実で 住民の暮らし最優先の山科に!

私たちのまち山科では、とりわけ周辺部で高齢化率が高く、山科駅や区役所へ行くにも、病院や買い物に行くにも移動が困難な住民が増え、「交通弱者」「買い物難民」が生まれています。

今、山科の「まちづくり」に必要なことは、京都市の責任でバス路線の拡充と増便を行い、区民の移動する権利を保障することです。

免許を返納したから
バスが必要

とにかく本数が
少ない

区役所まで
乗り換えなしで
いけるバスを

バス停が自宅から
遠くて使いづらい



山科駅を起点に区役所を通過する「循環バス」で便利になりました。

10時、12時、3時の1日3便。「せめて夕方にも『循環バス』を」の声が広がっています。



3月より小金塚の皆さんは、小型車両の「循環バス」により大変な坂道の負担が軽減されました。



京都市議員
山本陽子



京都市議員
鈴木とよこ